

平成25年度関東倶楽部対抗決勝競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 26倶楽部・182名)

期日：8月6日(火)

場所：総武カントリークラブ 総武コース 東・中コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:00	菅井 雅之	嵐山	小林 祺一郎	富士チサン	藤森 勇一	諏訪湖		
2	7:09	金井 正善	太田双葉	山本 秋夫	大厚木	浅川 辰彦	武蔵		
3	7:18	中村 守	水戸グリーン	込谷 久雄	東京五日市	斎藤 広巳	大和	神山 逸志	戸塚
4	7:27	相馬 聡夫	茨城	山下 勝紀	扶桑	浮ヶ谷 信夫	総武	三母 英二	日本海
5	7:36	大野 政治	土浦	深沢 修一	甲斐駒	浅井 一夫	新千葉	大久保 政行	ザ・レイクス
6	7:45	杉浦 保幸	袖ヶ浦	上重 修	東千葉	押見 正司	下田城	山中 茂	草津
7	7:54	田中 実	芳賀	入野 康昭	水戸	友部 宣之	富士笠間	塩原 研治	塩嶺
8	8:03	本澤 颯一	嵐山	呉本 生福	諏訪湖	善方 幸次	大厚木	大輪 広明	水戸グリーン
9	8:12	山口 雅司	大和	富田 文雄	茨城	白井 敏夫	総武	山本 五郎	土浦
10	8:21	桜井 延秋	新千葉	呉山 淳一	袖ヶ浦	倉重 正晴	下田城	永井 孝之	芳賀
11	8:30	渡辺 誠	富士笠間	中井 教尋	富士チサン	大澤 康宏	太田双葉	森 一郎	武蔵
12	8:39	有留 義武	東京五日市	浜橋 基樹	戸塚	柳橋 一之	扶桑	生居 慎司	日本海
13	8:48	島村 定男	甲斐駒	吉田 裕	ザ・レイクス	山田 勸	東千葉	安本 正寿	草津
14	8:57	栗原 次男	水戸	武田 俊二	塩嶺	高山 薫	嵐山	高橋 光雄	太田双葉
15	9:06	宇留野 彰	水戸グリーン	堂本 好壮	戸塚	小村 斎	総武	星野 一	甲斐駒
16	9:15	阪田 哲男	袖ヶ浦	大和田 康夫	草津	根本 正明	富士笠間	渡辺 元嗣	富士チサン
17	9:24	鈴木 幹夫	大厚木	富澤 良二	東京五日市	清水 重夫	茨城	新村 照平	日本海
18	9:33	室野 歩	東千葉	渋谷 重氏	新千葉	関口 幸雄	芳賀	渡部 千秋	塩嶺
19	9:42	呉本 公太	諏訪湖	内野 秀治	武蔵	坂入 光	大和	染谷 健市	扶桑
20	9:51	佐藤 仁	ザ・レイクス	永野 真美	土浦	高橋 憲介	下田城	白井 健司	水戸
21	10:00	山口 茂樹	土浦	小藤 昭次	草津	渡辺 昭男	富士チサン	堀切 郁夫	大和
22	10:09	今関 和宏	新千葉	小林 征美	水戸	相澤 久之	太田双葉	林 三郎	茨城
23	10:18	続木 良博	塩嶺	水上 晃男	袖ヶ浦	橋詰 一彦	武蔵	真辺 則光	総武

10番(中コース)よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
24	7:00	富永 進	嵐山	屋代 亮	大厚木	竹村 玄一郎	大和	公原 一	総武
25	7:09	金岡 治久	新千葉	吉田 聡	下田城	館 英樹	富士笠間	新海 和樹	富士チサン
26	7:18	池田 陽介	武蔵	岡本 聡	戸塚	渡辺 泰一郎	日本海	高田 康弘	ザ・レイクス
27	7:27	滝沢 信也	草津	今井 高行	塩嶺	小松 房友	諏訪湖	木村 利治	水戸グリーン
28	7:36	澤田 信弘	茨城	服部 大輔	土浦	榎本 剛之	袖ヶ浦	船越 秀人	芳賀
29	7:45	田村 伸光	太田双葉	飯島 慎平	東京五日市	才記 正明	扶桑	佐野 未来	甲斐駒
30	7:54	豊島 豊	東千葉	河内 喜文	水戸	辻 啓一	嵐山	倉片 優	武蔵
31	8:03	千野 英樹	茨城	和田 司郎	甲斐駒	田崎 尚志	下田城	野澤 文治	塩嶺
32	8:12	金森 祐介	富士チサン	矢口 敦士	水戸グリーン	金澤 徹	扶桑	伊藤 和久	新千葉
33	8:21	小林 浩之	諏訪湖	榎並 雪彦	草津	和田 雅英	東京五日市	杉山 稔	総武
34	8:30	望月 泰廣	芳賀	鈴木 昇	ザ・レイクス	長谷川 雅広	太田双葉	中田 辰悟	大和
35	8:39	目黒 学	日本海	原田 晃	袖ヶ浦	木名瀬 和重	水戸	籠手田 安朗	大厚木
36	8:48	柳澤 達哉	戸塚	今井 亘	土浦	福田 亮太	東千葉	中野 正義	富士笠間
37	8:57	池田 憲治	嵐山	渡邊 護	水戸グリーン	石原 紀一	総武	柳澤 信吾	袖ヶ浦
38	9:06	吹野 耕一	富士笠間	飛田 博也	富士チサン	三ツ木 隆之	東京五日市	小島 達也	日本海
39	9:15	橋谷 有造	東千葉	宮島 一馬	塩嶺	茅野 弘司	諏訪湖	原田 武秀	大和
40	9:24	五十嵐 邦之	土浦	古城 勝彦	下田城	大倉 一浩	太田双葉	酒匂 洋治	戸塚
41	9:33	坂本 英起	甲斐駒	桜井 伸一	草津	小澤 広之	大厚木	毛利 史郎	茨城
42	9:42	日暮 俊明	扶桑	高安 伸也	芳賀	土屋 健次	武蔵	石毛 昌則	新千葉
43	9:51	柴田 博文	ザ・レイクス	平澤 良雄	水戸	中井 文彦	嵐山	小池 雅司	東京五日市
44	10:00	塚田 憲之	甲斐駒	館野 章	芳賀	茅野 弘喜	諏訪湖	関 晴樹	戸塚
45	10:09	佐藤 隆一	ザ・レイクス	富田 茂	富士笠間	高橋 茂樹	大厚木	加園 浩	扶桑
46	10:18	出山 泰弘	水戸グリーン	横山 彰	東千葉	永田 礼義	日本海	山田 克明	下田城

競技委員長 酒巻一生

平成 25 年度 関東倶楽部対抗決勝競技

開催日 : 8月6日(火)

開催コース : 総武カントリークラブ 総武コース 東・中コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)但し、キャディーには適用しない。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
6. 予備グリーン
クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、プレーヤーは、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。
7. 防球ネット
4 番ホール左側の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 7 箱(168 球)を限度とする。

競技委員長 酒巻一生

距離表 : 1 番(東コースよりスタート)、10 番(中コースよりスタート)

ベントグリーン

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	506	347	161	391	402	157	428	531	348	3271
BクラスYards	506	383	187	404	402	174	452	577	373	3458
Par	5	4	3	4	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
482	367	390	176	402	387	163	526	425	3318	6589
506	387	420	197	422	387	163	572	425	3479	6937
5	4	4	3	4	4	3	5	4	36	72